

# 埼玉県建築工事図面情報電子化媒体作成要領

制定	平成11年	4月1日
改定	平成17年	4月1日
改定	平成26年	4月1日
改定	平成29年	4月1日
改定	令和2年	4月1日
改定	令和8年	4月1日

## 1章 共通事項

1.1 目的	この要領は、埼玉県の発注する建築工事及び建築設備工事について、図面情報を電子化したもの（以下、「図面情報電子化媒体」という。）を作成するために必要な事項を定める。
1.2 対象図書類	(1) 図面情報電子化媒体の作成対象とする図書は、監督員の承諾を受けた完成図面とする。 (2) 図面情報電子化媒体とする完成図面については、原則CADにおけるデータ（以下「CADデータ」という。）を用いて作成する。
1.3 図面情報電子化媒体の構成	図面情報電子化媒体は、完成図面に直接示されているデータ（以下「図面データ」という。）及び図面の管理に用いるデータ（以下「検索データ」という。）により構成するものとする。
1.4 図面情報電子化媒体の提出	提出媒体は電子媒体とする。

## 2章 図面データ

2.1 図面データの 種類	図面データの種類は、原則として次に示す(1)及び(2)とする。 (1) CADデータ (2) CADデータから作成したPDFデータ(一式)
2.2 データの形式 等	CADデータファイルのフォーマットは原則としてJWWとする。
2.3 ファイル名称 等	(1) CADデータのファイル名称は、図面1枚に1つとし、監督員と協議し決定するものとする。 (2) ファイル名称は、半角英数8桁とし、検索データとの整合を図る。

### 3章 検索データ

#### 3.1

データの内容 検索データとして掲げる項目、データ型、属性及びフィールドサイズは、表1のとおりとし、これに工事名などの基本情報等を付加したものと  
する。

#### 3.2

使用する文字 使用する文字は、XML仕様に基づきUTF-8 (Unicode) とする。  
環境依存文字、機種依存文字、外字は使用しないものとし、必要に応じて  
同音異字・常用漢字等へ置き換える。

なお、俗語等は、上記範囲内に置き換えること。

#### 3.3

データの形式 検索データは、Microsoft Excel形式にて作成すること。

表1 検索データの内容

データ番号	項目	データ型	属性	フィールドサイズ (byte)	備考 (入力上の注意事項)
1	部局名、施設名及び工事名	テキスト型	漢字	各々30 (部局名30、施設名30、工事名30を示す。)	部局名は、施設の所属する部局名を入力する。施設名は、図面の施設名を入力する。ただし、名称の先頭につく「埼玉県」は入力しない。 工事名は、図面の工事名を入力する。ただし、名称の先頭につく施設名までの部分は入力しない。 なお、データは、次のとおり作成する。 「部局名/施設名/工事名/_path_dir」 (漢字以下は、半角入力)
2	ファイル名称	テキスト型	英数	8	監督員と協議したファイル名を入力(半角入力)。図面データのファイル名称と同一とする。
3	図面名	テキスト型	漢字	60	図面の図面名を入力。
4	元号	テキスト型	漢字	4	「令和」と入力。
5	年度	数値型	数字	2	完成年度を入力 (半角入力)。
6	担当課	テキスト型	漢字	14	発注課所を入力。
7	施設	テキスト型	漢字	40	施設名と同様。
8	図面種別	テキスト型	漢字	8	建築意匠・建築構造・電気・機械のいずれかを入力。
9	予備	数値型	数字	8	「空白」とする。
10	予備	数値型	数字	7	「空白」とする。
11	予備	数値型	数字	5	「空白」とする。
12	予備	テキスト型	英数	1	「空白」とする。
13	設計者	テキスト型	漢字	40	当初の設計会社名を入力。
14	施工者	テキスト型	漢字	40	施工会社名を入力。
15	予備	テキスト型	漢字	20	「空白」とする。
16	予備	テキスト型	漢字	20	「空白」とする。
17	予備	テキスト型	漢字	20	「空白」とする。
18	予備	数値型	数字	1	「0」で固定 (半角入力)。
19	予備	数値型	数字	1	「0」で固定 (半角入力)。
20	予備	数値型	数字	1	「0」で固定 (半角入力)。
21	予備	数値型	数字	1	「0」で固定 (半角入力)。

注) 上記の内容を図面1枚に1組作成すること。

附則

この要領は、平成11年4月1日から施行する。

附則

この要領は、平成17年4月1日から施行する。

附則

この要領は、平成26年4月1日から施行する。

附則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

附則

この要領は、令和2年4月1日から施行する。